

MAKE DELICIOUS HAPPINESS

鯛一郎クンに情熱をそそぐ訳
それは、人を笑顔にしたい幸せにしたいただそれだけのシンプルな理由から始まった





持続可能な消費と生産のパターンを確保する



海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

タイチの取り組み



すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する

※日本SDGs協会より引用



株式会社タイチ SDGs宣言

当社は、「おいしい幸せをつくろう 同志との縁を大切に育もう 良い習慣でツキを呼び込もう」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2020年12月22日
株式会社タイチ
代表取締役 徳弘 多一郎



重点項目(ターゲット2030)

持続可能な漁業

海に感謝、魚に感謝の気持ちを忘れず、未来に豊かな自然環境、愛媛の誇れる養殖業を残せるよう努めてまいります。

【主な取り組み】

完全養殖、低密度飼育、陸上養殖の実用化に向けた取り組み、水産エコラベル認証の取得に向けた取り組み、愛媛の森林基金への賛同



安心・安全な食糧供給・ヘルスケア

誠実、正確、丁寧な仕事に取組み、お客さまにご満足・ご安心いただける食糧供給に努めます。飼料の質にこだわることで、食を通じた健康づくりに取り組めます。

【主な取り組み】

独自飼料の開発、品質管理の徹底、食育指導



良い習慣で働きがいのある職場づくり

職業訓練と働きがいの向上に努め、多様な人材が最大限に能力を発揮できる職場環境を整備することで、常にお客さまからの期待を上まわる企業を目指します。

【主な取り組み】

健康維持と働きやすさを意識した職場環境づくり、社員研修等の充実した人材育成制度、会社負担による免許・資格取得



地域社会の持続的成長への貢献

地域を支える地場産業としての誇りを持ち、地域の持続的な成長や雇用の創出を生み出しております。

【主な取り組み】

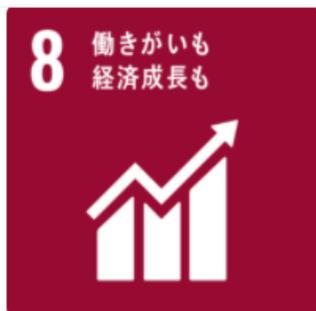
ブランド化、ライブコマースなどを活用した異業種連携、地域の関係者と連携した自然環境の保全に向けた取り組み



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。

ディーセント・ワーク (働きがいのある人間らしい職場づくり実現への取り組み)



- 就業規則、労働基準局に届け出済
- 働き方改革に準拠 1日7時間、週42時間勤務
- 社員のモチベーションは鯛一郎くんづくり

サステイナブル



- 配合飼料の魚粉 60% ⇒ 22% ⇒ **0%**
- エビ ⇒ スーパーに卸す無頭エビを作る時に出る加工残渣
- 完全養殖(近畿大学がメイン)
- **MEL**世界認証取得に向け環境配慮に取り組んでいます。
- 遺伝子組換え穀物の排除

ノンケミカル

3 すべての人に
健康と福祉を



- ・ アスタキサンチン 合成→パラコッカス菌
ファフィア酵母・マリーゴールド・トマト

12 つくる責任
つかう責任



- ・ ウチのプレミックス→すべて天然物
(乾燥エビ・日高昆布・イカスミ・塩・リンゴ)



アニマルウェルフェア

(家畜に心を通わしストレスなく健康に育てる飼育方法)

- ・ 放養尾数を減らす
- ・ 12,000→10,000→9,000→8,500→8,000→**7,500**
- ・ きれいな言葉をかけ、心を通わせる



環境への取り組み

リジェネレーション

持続可能性だけを追求するのではなく地球を再生しながら生態系全体を繁栄させて行く

- ・ 森林整備(愛媛の森林基金への賛助)
- ・ 藻場作り事業への参加(今年で8年目)
- ・ 海のゴミ拾い(処理費、年間30万円)
- ・ タバコやゴミを捨てない・燃やさない



環境への取り組み | 約8年前に藻場作り事業へ参加



環境への取り組み

年間約30万～50万円にも及ぶゴミ処分



環境への取り組み

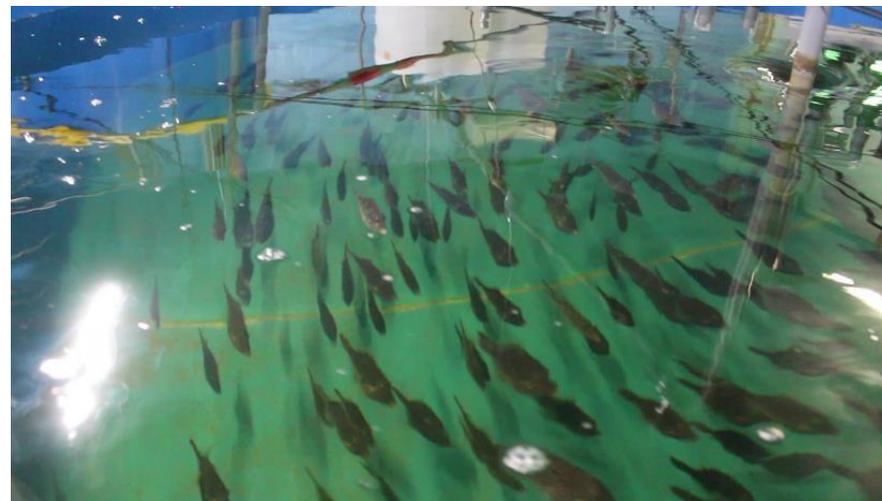
社員一丸となり真剣に取り組んでいます。



未来への取り組み



- 閉鎖循環陸上養殖にトライ
- 病気もなく抗生剤も使わず、アニサキスもない
- 魚のフンさえも環境へ戻さない



夢・今後の目標

- ・ 代替えタンパクの培養・製造(魚紛ゼロ)
- ・ ウチのプレミックス販売(協業)
- ・ 遺伝子組換え穀物の排除



ご清聴ありがとうございました。

鯛一郎くん
たいちろう